



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 平河ヒューテック株式会社

コード番号 5821 URL <http://www.hewtech.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役 執行役員社長

(氏名) 篠 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 星 一昭

TEL 03-5493-1711

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,438	△13.8	2,025	7.9	2,126	10.8	1,685	36.6
28年3月期第3四半期	21,378	16.7	1,876	138.4	1,918	96.8	1,234	85.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,926百万円 (80.6%) 28年3月期第3四半期 1,066百万円 (△47.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	120.00	—
28年3月期第3四半期	87.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	30,514	21,556	70.6	1,534.51
28年3月期	29,113	19,840	68.2	1,412.40

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 21,556百万円 28年3月期 19,840百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	11.00	—	9.00	—
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年2月4日付けで普通株式1株につき2株の割合に株式分割を行っております。平成28年3月期の第2四半期末配当金については、株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,100	0.5	2,400	1.4	2,400	1.2	1,660	7.7	118.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	17,627,800 株	28年3月期	17,627,800 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,580,160 株	28年3月期	3,580,160 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	14,047,640 株	28年3月期3Q	14,047,750 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善に足踏みがみられ、個人消費が停滞するなど弱さもみられましたが、雇用・所得環境の改善などにより、緩やかな回復基調が続きました。

海外経済は、アジア経済については中国を中心にアジア全体で景気が減速しました。一方、米国では企業部門の一部に弱めの動きも見られたものの個人消費を中心に堅調に推移しました。欧州は英国のEU離脱問題に伴う不透明感が高まりましたが、全体的に緩やかに回復しました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、カーエレクトロニクス市場は堅調に推移しましたが情報通信機器市場は弱含みで推移しました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高はエネルギー関連製品の売上が減少したことや為替の円高等により、184億38百万円(前年同期比13.8%減)となりました。生産性の改善及び原材料価格の低下等により、営業利益は20億25百万円(同7.9%増)、経常利益は21億26百万円(同10.8%増)となりました。前期に発生した事業構造改善費用等が無くなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億85百万円(同36.6%増)となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

#### (電線・加工品)

車載用ケーブル等の売上は堅調に推移しましたが、エネルギー産業関連ケーブル及びデジタル機器用ケーブルが減少したことや為替の円高により、売上高は150億1百万円(前年同期比16.1%減)となりました。生産性の改善及び原材料価格の低下等により、セグメント利益は19億75百万円(同8.8%増)となりました。

#### (電子・医療部品)

医療用特殊チューブ及びネットワーク機器の売上は好調に推移しましたが、エネルギー産業関連デバイス品の売上が減少したことにより、売上高は33億26百万円(前年同期比1.9%減)となりました。医療用特殊チューブの売上増加及び生産性の改善等により、セグメント利益は4億15百万円(同3.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億1百万円増加し、305億14百万円となりました。主な増加は、「現金及び預金」が12億97百万円増加しました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ3億13百万円減少し、89億58百万円となりました。主な減少は、「長期借入金」が5億51百万円減少し、主な増加は、「未払法人税等」が1億38百万円増加しました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ17億15百万円増加し、215億56百万円となりました。主な増加は、「利益剰余金」が14億74百万円増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月9日に公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,723	6,020
受取手形及び売掛金	7,643	7,429
有価証券	124	400
商品及び製品	1,978	1,763
仕掛品	786	717
原材料及び貯蔵品	2,002	2,110
繰延税金資産	137	157
その他	427	573
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	17,821	19,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,266	3,066
機械装置及び運搬具(純額)	2,588	2,474
土地	2,549	2,551
その他(純額)	442	546
有形固定資産合計	8,846	8,639
無形固定資産	186	230
投資その他の資産	2,257	2,472
固定資産合計	11,291	11,342
資産合計	29,113	30,514

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,634	2,466
短期借入金	1,606	1,652
未払法人税等	192	330
賞与引当金	51	133
その他	1,007	1,076
流動負債合計	5,492	5,659
固定負債		
長期借入金	1,713	1,161
退職給付に係る負債	1,856	1,919
役員退職慰労引当金	42	44
その他	166	173
固定負債合計	3,779	3,299
負債合計	9,272	8,958
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	17,755	19,230
自己株式	△2,339	△2,339
株主資本合計	18,429	19,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191	297
繰延ヘッジ損益	—	△2
為替換算調整勘定	1,236	1,358
退職給付に係る調整累計額	△16	△2
その他の包括利益累計額合計	1,410	1,651
純資産合計	19,840	21,556
負債純資産合計	29,113	30,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	21,378	18,438
売上原価	16,714	13,643
売上総利益	4,663	4,794
販売費及び一般管理費	2,787	2,768
営業利益	1,876	2,025
営業外収益		
受取利息	27	13
受取配当金	14	16
為替差益	—	52
その他	51	34
営業外収益合計	93	117
営業外費用		
支払利息	13	8
為替差損	21	—
機械装置除却損	1	4
その他	14	4
営業外費用合計	51	17
経常利益	1,918	2,126
特別利益		
固定資産売却益	98	—
投資有価証券売却益	0	—
受取保険金	0	—
特別利益合計	99	—
特別損失		
投資有価証券評価損	26	—
減損損失	—	4
災害による損失	56	—
保険解約損	—	0
事業構造改善費用	76	—
為替換算調整勘定取崩額	77	—
特別損失合計	236	5
税金等調整前四半期純利益	1,781	2,120
法人税、住民税及び事業税	584	482
法人税等調整額	△36	△46
法人税等合計	547	435
四半期純利益	1,234	1,685
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,234	1,685



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,234	1,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	106
繰延ヘッジ損益	△11	△2
為替換算調整勘定	△140	122
退職給付に係る調整額	15	14
その他の包括利益合計	△167	240
四半期包括利益	1,066	1,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,066	1,926
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,877	3,390	21,268	110	21,378	—	21,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	48	8	56	—	56	△56	—
計	17,926	3,398	21,324	110	21,435	△56	21,378
セグメント利益	1,814	403	2,218	70	2,289	△412	1,876

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。  
2. セグメント利益の調整額△4億12百万円には、セグメント間取引消去△2百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4億9百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,001	3,326	18,328	109	18,438	—	18,438
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11	7	19	—	19	△19	—
計	15,013	3,334	18,347	109	18,457	△19	18,438
セグメント利益	1,975	415	2,391	64	2,455	△429	2,025

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。  
2. セグメント利益の調整額△4億29百万円には、セグメント間取引消去△4百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4億25百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。